



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7477 URL <https://www.muraki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加瀬 光二 TEL 042-357-5610
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,409	1.0	192	△0.8	215	△0.7	198	58.4
2023年3月期	7,334	1.7	193	42.9	217	38.9	125	22.1

(注) 包括利益 2024年3月期 225百万円 (80.4%) 2023年3月期 124百万円 (28.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	139.64	—	7.8	5.5	2.6
2023年3月期	88.14	—	5.2	5.7	2.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,947	2,638	66.8	1,858.37
2023年3月期	3,858	2,441	63.3	1,719.60

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,638百万円 2023年3月期 2,441百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	119	△132	△90	1,349
2023年3月期	252	1	△156	1,453

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	28	22.7	1.2
2024年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00	35	17.9	1.4
2025年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00		59.2	

(注) 詳細につきましては、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,700	1.0	45	△64.3	54	△60.5	23	△85.8	16.20
通期	7,500	1.2	103	△46.2	122	△43.0	60	△69.7	42.26

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	1,470,000株	2023年3月期	1,470,000株
2024年3月期	50,379株	2023年3月期	50,342株
2024年3月期	1,419,641株	2023年3月期	1,419,658株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,976	1.4	179	3.4	205	1.7	185	62.8
2023年3月期	6,877	1.1	173	37.8	202	34.7	113	17.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	130.66	—
2023年3月期	80.25	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,779	2,557	67.7	1,801.21
2023年3月期	3,679	2,372	64.5	1,671.42

（参考）自己資本 2024年3月期 2,557百万円 2023年3月期 2,372百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、将来減算一時差異が増加したことで、繰延税金資産が増加し、法人税等調整額（益）74百万円が計上された結果、前事業年度の実績値と比較して当期純利益が増加しました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、長期化した新型コロナウイルス感染症の影響がおさまり、社会・経済活動の正常化が進み、インバウンド需要の回復や設備投資意欲の高まりなど、景気は緩やかな回復傾向となった一方、原材料やエネルギー価格をはじめとした物価の上昇、令和6年能登半島地震などの自然災害などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。また、海外経済におきましては、世界的な金融引き締めに伴う影響及び中国経済の先行き懸念など海外景気の下振れや、長期化するウクライナ情勢と中東情勢の不安定化による地政学的リスクから、依然として先行き不透明なまま推移いたしました。

当社グループのカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション（略称：SS）業界におきましては、引き続き政府からの補助金により燃料価格の大幅な高騰は抑制されているものの、高止まりは継続し、原材料価格の上昇による商品の相次ぐ値上げは、ユーザーの節約志向に拍車をかけ、燃料以外であるカーケア関連商品への購買意欲は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループのSSにおけるカーケア関連商品の売上につきましては、当期より始まった【新】提案営業（顧客ごとの要望を聞き入れたカスタマイズ提案、顧客の願望を実現するストーリー営業）で奮闘したものの、主力商品のオイルエレメント・ワイパーブレード・バッテリーについては、前年を下回る結果となりました。一方で洗車関連商品は高付加価値洗車を中心に好調を維持しました。その他の商品につきましてはカスタマイズ提案が功を奏し、上記減少分をカバーできたことで売上高は前年を上回りました。快適新空間の「店頭告知看板」等は前年からは減少したものの、工具及び機器関連は年度末の駆け込み需要もあり、前年を上回りました。SS販促物であるノベルティ関連商品、環境対策商品アドブルーは引き続き好調に推移いたしました。環境に配慮した活動及び商品の展開は今後も引き続き進めてまいります。

売上総利益につきましては、物価高の影響により前年を若干下回ったものの、仕入価格及び数量の適正なコントロールは維持しております。販売費及び一般管理費につきましては、効率営業による人員配置により人件費、その他の費用を抑え利益を確保いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高 7,409百万円（前年同期比 1.0%増）、営業利益 192百万円（前年同期比 0.8%減）、経常利益 215百万円（前年同期比 0.7%減）、法人税等 17百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は 198百万円（前年同期比 58.4%増）となりました。

また、当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は 2,660百万円となり、前連結会計年度末に比べ 116百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が 104百万円減少し、受取手形が 9百万円減少したこと、売掛金が 9百万円増加したこと、商品及び製品が 18百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,286百万円となり、前連結会計年度末に比べ 205百万円増加いたしました。これは無形固定資産のその他のうち、ソフトウェアが 113百万円増加したこと、投資有価証券が 42百万円増加したこと、差入保証金が 11百万円減少したこと、繰延税金資産が 59百万円増加したこと等によるものです。

この結果、総資産は 3,947百万円となり、前連結会計年度末に比べ 88百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は 988百万円となり、前連結会計年度末に比べ 84百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 6百万円減少したこと、1年内返済予定の長期借入金が 61百万円減少したこと及び未払法人税等が 3百万円減少したこと等によるものです。固定負債は 320百万円となり、前連結会計年度末に比べ 23百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が 28百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,309百万円となり、前連結会計年度末に比べ 108百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は 2,638百万円となり、前連結会計年度末に比べ 196百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が 169百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は 66.8%（前連結会計年度末は 63.3%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ 104百万円減少し、当連結会計年度末には 1,349百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は 119百万円（前年同期は 252百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益 215百万円、棚卸資産の減少 18百万円、仕入債務の減少 6百万円、未払消費税等の減少 14百万円、法人税等の支払額 87百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は 132百万円（前年同期は 1百万円の収入）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出 14百万円、無形固定資産の取得による支出 120百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は 90百万円（前年同期は 156百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出 61百万円、配当金の支払額 28百万円等によるものです。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記の通りです。

項目	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
自己資本比率 (%)	55.0	56.7	61.2	63.3	66.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.0	32.2	38.8	51.5	56.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.6	2.6	1.5	0.3	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	105.1	82.2	101.0	457.3	1,135.2

(注) 自己資本比率=自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率=株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率=有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ=営業キャッシュ・フロー÷利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済み株式数（自己株式控除後）により計算しております。
- 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

SS市場は今後も縮小傾向にあるものの、一定のユーザーは維持されるものと予測しています。SSにおいても様々な取り組みによる経営の多角化が進められております。また、同業者の廃業等も出てきており、当社が新たな顧客の紹介を受けるケースも出てきております。

このような環境の中、当社グループといたしましては、SSに対し従来からの基本営業を継続し、当社グループの強みである提案型営業をさらに推し進めることで、顧客との接点（取引）の維持・拡大を目指してまいります。また、新たな分野であるCASEやMaaS等、既存の事業にとらわれない分野への投資及び新規事業開発に取り組み、将来の中核事業とするため、基盤の強化を図ってまいります。

これらにより、翌連結会計年度（2025年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高 7,500百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益 103百万円（同46.2%減）、経常利益 122百万円（同43.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 60百万円（同69.7%減）を予想しております。

売上につきましては、縮小傾向にある市場においても前年対比増、営業利益以降につきましては、物価高による仕入コスト増、ベースアップの実施及び新規事業も含めた人員増、設備投資による減価償却費増を見込んでいることから、前年対比減としております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループといたしましては、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つとして認識し、業績に応じた継続的な利益配分を実施することを基本方針としております。

この方針に基づき、当期の普通株式についての配当金は、2024年2月22日に公表いたしましたとおり、期末配当を1株当たり15円とし、1株当たり年間25円の配当とさせて頂く予定であります。

なお、本件は2024年6月21日開催予定の定時株主総会における議案として付議する予定であります。内部留保金につきましては今後の事業活動における設備投資等の資金需要に備えるためであり、将来的には収益の向上を通じて株主の皆様へ還元できるものと考えております。

また、次期の配当金予想額につきましては、1株当たり中間配当金12.5円、期末配当金12.5円の年間配当金25円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,475,836	1,371,736
受取手形	154,695	144,956
売掛金	805,045	814,536
商品及び製品	281,750	263,522
その他	60,185	66,278
貸倒引当金	△104	△196
流動資産合計	2,777,407	2,660,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	815,409	815,409
減価償却累計額	△756,883	△760,965
建物及び構築物（純額）	58,525	54,443
機械装置及び運搬具	1,092	1,092
減価償却累計額	△1,013	△1,024
機械装置及び運搬具（純額）	78	67
土地	480,711	480,711
リース資産	3,672	3,672
減価償却累計額	△1,468	△2,203
リース資産（純額）	2,203	1,468
その他	129,565	142,757
減価償却累計額	△129,083	△129,625
その他（純額）	481	13,131
有形固定資産合計	542,001	549,823
無形固定資産		
のれん	54,106	49,944
その他	691	114,382
無形固定資産合計	54,797	164,326
投資その他の資産		
投資有価証券	178,430	220,626
差入保証金	291,410	280,270
繰延税金資産	8,874	67,960
その他	8,576	6,780
貸倒引当金	△2,782	△3,104
投資その他の資産合計	484,509	572,532
固定資産合計	1,081,308	1,286,683
資産合計	3,858,716	3,947,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	828,829	821,836
1年内返済予定の長期借入金	61,230	—
リース債務	807	807
未払法人税等	60,705	57,176
賞与引当金	30,819	30,904
その他	91,029	77,762
流動負債合計	1,073,421	988,487
固定負債		
リース債務	1,615	807
役員退職慰労引当金	70,177	79,937
退職給付に係る負債	249,326	221,055
繰延税金負債	19,630	16,445
その他	3,300	2,600
固定負債合計	344,049	320,846
負債合計	1,417,471	1,309,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,910,700	100,000
資本剰余金	88,604	1,899,304
利益剰余金	474,755	644,607
自己株式	△47,777	△47,888
株主資本合計	2,426,283	2,596,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,961	42,159
その他の包括利益累計額合計	14,961	42,159
純資産合計	2,441,245	2,638,183
負債純資産合計	3,858,716	3,947,517

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	7,334,219	7,409,144
売上原価	5,566,514	5,653,474
売上総利益	1,767,704	1,755,669
販売費及び一般管理費		
支払手数料	49,381	46,375
荷造運搬費	32,868	33,132
車両関連費	144,215	145,795
広告宣伝費	3,805	4,004
報酬及び給与	776,017	770,450
賞与引当金繰入額	30,819	30,904
退職給付費用	19,869	11,265
法定福利費	122,012	122,425
旅費及び交通費	22,213	24,948
賃借料	135,437	134,515
賞与	13,469	13,272
減価償却費	8,125	13,144
役員退職慰労引当金繰入額	9,010	9,760
その他	206,606	203,339
販売費及び一般管理費合計	1,573,852	1,563,335
営業利益	193,851	192,334
営業外収益		
受取利息	1,432	1,357
受取配当金	5,298	5,285
仕入割引	12,367	11,719
受取手数料	2,983	2,779
受取保険金	3,843	—
その他	1,843	3,036
営業外収益合計	27,769	24,179
営業外費用		
支払利息	504	118
手形売却損	228	184
災害損失	3,200	—
その他	266	284
営業外費用合計	4,199	586
経常利益	217,422	215,926
税金等調整前当期純利益	217,422	215,926
法人税、住民税及び事業税	78,593	95,146
法人税等調整額	13,705	△77,464
法人税等合計	92,298	17,682
当期純利益	125,124	198,244
親会社株主に帰属する当期純利益	125,124	198,244

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	125,124	198,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177	27,197
その他の包括利益合計	△177	27,197
包括利益	124,946	225,442
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	124,946	225,442
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,910,700	88,604	378,024	△47,777	2,329,552
当期変動額					
剰余金の配当			△28,393		△28,393
親会社株主に帰属する当期純利益			125,124		125,124
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	96,731	—	96,731
当期末残高	1,910,700	88,604	474,755	△47,777	2,426,283

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	15,139	15,139	2,344,691
当期変動額			
剰余金の配当			△28,393
親会社株主に帰属する当期純利益			125,124
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△177	△177	△177
当期変動額合計	△177	△177	96,553
当期末残高	14,961	14,961	2,441,245

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,910,700	88,604	474,755	△47,777	2,426,283
当期変動額					
減資	△1,810,700	1,810,700			－
剰余金の配当			△28,393		△28,393
親会社株主に帰属する当期純利益			198,244		198,244
自己株式の取得				△111	△111
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					－
当期変動額合計	△1,810,700	1,810,700	169,851	△111	169,740
当期末残高	100,000	1,899,304	644,607	△47,888	2,596,023

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	14,961	14,961	2,441,245
当期変動額			
減資			－
剰余金の配当			△28,393
親会社株主に帰属する当期純利益			198,244
自己株式の取得			△111
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	27,197	27,197	27,197
当期変動額合計	27,197	27,197	196,938
当期末残高	42,159	42,159	2,638,183

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	217,422	215,926
減価償却費	8,577	13,244
貸倒引当金の増減額（△は減少）	122	414
のれん償却額	4,162	4,162
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,438	85
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	2,797	△28,270
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9,010	9,760
受取利息及び受取配当金	△6,730	△6,643
支払利息	504	118
受取保険金	△3,843	—
災害損失	3,200	—
売上債権の増減額（△は増加）	21,978	△736
棚卸資産の増減額（△は増加）	13,953	18,147
その他の流動資産の増減額（△は増加）	6,383	△1,358
差入保証金の増減額（△は増加）	△805	10,925
仕入債務の増減額（△は減少）	25,404	△6,103
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△9,246	2,108
その他の固定負債の増減額（△は減少）	—	△700
未払消費税等の増減額（△は減少）	8,103	△14,728
未収消費税等の増減額（△は増加）	—	△5,181
未払法人税等（外形標準課税）の増減額（△は減少）	484	△11,440
その他	0	0
小計	303,915	199,730
利息及び配当金の受取額	6,801	6,615
利息の支払額	△551	△104
保険金の受取額	3,843	—
災害損失の支払額	△3,200	—
法人税等の支払額	△58,719	△87,234
営業活動によるキャッシュ・フロー	252,089	119,006
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△339	△14,388
無形固定資産の取得による支出	—	△120,270
投資有価証券の取得による支出	△758	△805
投資有価証券の売却による収入	1,000	1,000
貸付けによる支出	△2,000	△2,000
貸付金の回収による収入	3,288	3,573
差入保証金の差入による支出	△104	△173
差入保証金の回収による収入	200	287
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,286	△132,775
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△127,396	△61,230
配当金の支払額	△28,289	△28,294
リース債務の返済による支出	△807	△796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156,493	△90,321
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	96,883	△104,089
現金及び現金同等物の期首残高	1,356,489	1,453,373
現金及び現金同等物の期末残高	1,453,373	1,349,283

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、カーケア関連商品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、単一の製品及びサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
ENEOSトレーディング株式会社	902,437	カーケア関連商品販売

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、単一の製品及びサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
ENEOSトレーディング株式会社	903,444	カーケア関連商品販売
アポロリンク株式会社	762,688	カーケア関連商品販売

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,719.60円	1株当たり純資産額	1,858.37円
1株当たり当期純利益	88.14円	1株当たり当期純利益	139.64円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	125,124	198,244
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	125,124	198,244
期中平均株式数 (千株)	1,419	1,419

(重要な後発事象)

該当事項はありません。